

平成24年3月5日

各 位

会社名：東京瓦斯株式会社
代表者名：代表取締役社長 岡本 毅
(コード：9531 東証・大証・名証第1部)
問合せ先：総務部総務グループマネージャー 丸山 達哉
(TEL：(03) - 5400 - 3894)

ペトロベトナムガス社との包括協力協定の締結について

当社は、本日、ペトロベトナムガス株式会社(代表者：Do Khang Ninh、以下「ペトロベトナムガス」と)、ベトナムにおける LNG バリューチェーン構築に関する包括協力協定(以下、「本協定」)を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 合意概要

当社とペトロベトナムガスは、ペトロベトナムガスがベトナムにて展開する LNG バリューチェーン(LNG 調達、LNG 受入基地・パイプライン等のインフラ整備、LNG 火力発電を含む天然ガス利用分野等)に関し、包括的な協力関係を構築することに合意したものです。

2. 理由

ベトナムでは、著しい経済成長の下、拡大する電力需要や産業向けエネルギー需要への対応として、2015 年(平成 27 年)を目途に LNG の輸入および複数の LNG 受入基地建設の検討が進められています。

このような中、当社子会社の東京ガス・エンジニアリング株式会社(代表者：相原啓二)は、本年 2 月、ペトロベトナムガスよりベトナムで初めて建設される LNG 受入基地の基本設計業務を受注いたしました。

当社とペトロベトナムガスは、これを契機に、天然ガス利用に至る LNG バリューチェーンの構築に関して協力すべく本協定を締結することといたしました。

当社グループは、「チャレンジ 2020 ビジョン」において、海外での「LNG バリューチェーンの高度化」を目指しており、その一環として、エンジニアリング事業やエネルギーサービスの海外展開および旺盛な経済成長が見込まれ日本企業の進出が多い新興国での LNG・天然ガスインフラ整備事業への参入などを推進しており、本協定の締結はその取り組みの第一歩となります。

3. 今後の見通し

LNG 受入基地建設に関する人材育成、ガス利用分野における技術等の提供など両者における具体的な協力内容については、今後協議してまいります。

当社は、ベトナムを含めた新興国でのインフラ整備、省エネ・省 CO₂や、日本企業の海外事業展開におけるエネルギーに関するニーズに応えつつ、わが国の新成長戦略(インフラ事業展開)に貢献してまいります。

＜ペトロベトナム株式会社の概要＞

社名：	Petro Vietnam Gas Joint Stock Corporation
住所：	PVGAS TOWER, No.673 - Nguyen Huu Tho street, Nha Be district, Ho Chi Minh City, S.R. Vietnam
代表者：	Do Khang Ninh
事業概要：	天然ガス、LPG, CNG, コンデンセートの調達、精製、貯蔵、輸送、販売

以上